

2022年 10月号 ぴらたんニュース



京都にちなんだ
話題をお届けします
京style



～ 京ことば 「ほっこり」 ～

「温泉でほっこりする」のように「ほっこり」という言葉は今もよく使われています。その意味は概して「暖かくほっとする」「癒される」といったイメージです。しかし京都人の「ほっこり」は少しニュアンスが違います。

京都で「ほっこりしたなあ」と言う時は「疲れたなあ」という意味になります。他にも「くたびれ」、「しんどい」など「疲れた」に代わる言葉があり、疲れの程度によって、知らず知らずのうちに使い分けています。

「ほっこり」は、すんなりと事は済まないが、ちょっと気疲れした様子。

「ああ、くたびれた」は寝る事でその疲れを翌日には残さない程度の疲れ。

最も疲れた時は「ああ、しんど」となります。

「しんどい」は「心労」から来ているので、気苦労の面も含め 相当な疲れです。それらの言葉を聞いた周囲の人たちは「今日は早よ寝えや」と言ったり、「明日起きられるか?」と心配するような言葉を返します。「疲れた」だけでは分からない微かなニュアンスがそこにはあって、相手を思いやる心が芽生えます。

また本人自身も疲れの程度を自分なりに把握し、意思表示できる事は、周りの人や家族にとっても、ありがたい事だったのかもしれない。



学校の象徴に欠かせない **学校旗**

消防団の士気に欠かせない **消防団旗**

勝利の証に欠かせない **優勝旗**

【取扱商品】

社旗 横断幕 販促のぼり旗 のれん 応援団用品
祭り絆天 山車幕 神社寺院幕 神社のぼり旗 鈴緒
劇団幕 舞台幕 演台カバー マーチングバンド横幕



株式会社 平 岩

〒604-0907 京都市中京区河原町通竹屋町上ル大文字町 241

TEL : 075-222-1041 / FAX : 075-222-0843

MAIL : web@kyoto-hiraiwa.co.jp

※ 配信停止をご希望の方はお手数ですが
「配信停止」と記入いただき、ご返信ください

今すぐ
アクセス!

京都 平岩